

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら神戸伊川谷教室

保護者等数(児童数) 17人 回収数 17 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1			・とても綺麗だと思います。 ・広々として清潔感もあって良いです。	今後も十分な活動スペースの確保に努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16			1	・十分だと思います。	今後も適切な職員配置が行える様に調整を行うと共に、職員研修等も積極的に行い、より専門性のスキルアップを行いたいと思います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1		3	・段差などはほとんどないので安心です。	教室内にホワイトボード備え付け、一日の流れや次の行動等、イラストなどを用いて視覚でも解り易く行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17				・こちらの話もよく聞いてくれて、それを踏まえてちゃんと作成してくれています。	今後も、ご利用児の特性等を踏まえ、保護者様のニーズに寄り添った支援計画の作成に努めていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17				・毎回違うプログラムで子どもはとても楽しんでいます。 ・子どももいつも楽しみにしています。	毎月、管理者、児発管、教室職員とが連携を取りながら、色々なプログラムや行事を立案し療育プログラムの作成を行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3	3	5	・希望しない	必要に応じて検討してまいります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				・ちゃんと説明がありました。	管理者・児発管より契約時やその都度必要に応じて迅速に対応するようにしております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17				・毎回送り迎えの時に伝えてくれています。	送迎時に教室担当職員から、その日の様子を伝える様にしており、保護者様へお伺いするようにもしております。それと併せて毎日の様子を保護者と電子媒体の連絡帳にてやり取りを行っております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17				・いつも親身に相談にのってくれます。	必要に応じて、保護者様との面談は迅速に実施しており、相談やアドバイス・助言なども行っております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	4	5	4	・特になくてOK ・コロナ禍で自粛されていたと聞いています。インフルエンザも流行しているので落ち着けば家族会等を開いていただきたいです。	・保護者会の開催が出来るよう検討してまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1		4	・いつでも相談に応じてくれて助かっています。	契約時に苦情や相談窓口として、管理者および児発管の氏名と自己紹介を行い、ご相談等があった際には迅速に対応をしています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17					送迎時にその日の様子を口頭で伝える様になっていると共に、その日の様子を電子媒体の連絡帳にて文字でもお伝えするようにしております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2		2	・LINEなどで教えてくれています。	毎月の療育プログラムを電子媒体にて保護者様に配信しています。 自己評価結果については、当施設ホームページ等でも回覧が出来るようにしています。
	14 個人情報に十分注意しているか	17					個人ファイル等は施錠が出来るロッカー内に管理し、PC内の個人情報についてはパスワードを設定し管理の徹底に努めております。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16			1	・お部屋にマニュアルがありました。	緊急時のマニュアルを作成し、緊急時の連絡方法や手順などは事務所内と相談室にも掲示・設置しております。 毎月1回の避難訓練の実施を行っています。 防災センターの見学にも行き、普段から子ども達に防災に対する備えを伝えております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1		4	・避難訓練が定期的にあって、家でも学んだことを教えてくれます。	毎月1回、地震・火事・津波・川の氾濫・大雨等自然災害に備えた避難訓練を行っています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1			・いつも楽しみに通っています。 ・楽しい、大好きだと言っています。 ・色々なレクリエーションを考えられているので沢山挑戦することが出来るのが良い。	今後も色々なプログラムや行事の企画を行い、子ども達が楽しく経験しながら成長出来る場を提供していきたいと思っております。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	1			・とても満足しています。 ・すべてにおいて満足しているので安心して預けることができます。	結果に満足することなく、今後も保護者様との連携を大切にしながら誠心誠意、療育支援に努めていきます。

258 15 9 24

84%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 ことばんはうすさくら神戸伊川谷教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		利用定員数に対しても、お子様達が十分に過ごせるスペースを確保しております。	
	2 職員の配置数は適切である	6		配置は適切に行っております。出来る限り個々により寄り添えるよう配置を心掛けております。	今後もより良い支援に繋がるよう、体制作りに努めてまいります。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6			建物の構造上すべてをバリアフリーにすることは難しいですが、今後も特性に応じて配慮しながら、必要な際は設備の改善を行ってまいります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6		日頃より業務改善について話し合いの機会を設け、取り組んでおります。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		評価表のみではなく、日頃の送迎時や連絡帳、LINE等も含めて意向を把握するようにし、業務改善に繋がるようにしております。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		ことばんはうすさくらのHPIにて公開しております。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6	現在社内にて必要に応じて、都度ことばん本部へ相談するようにしております。	今後第三者による外部評価も検討してまいります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	2	定期的には様々な研修の機会を設けるようにしております。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		定期的にあセスメントを行い、職員へのヒアリングも行いながら、児童発達支援計画作成に反映しております。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6		ガイドライン等を用いながら実施しております。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1	日々の朝終礼や会議で話し合い、立案を行っております。	今後もより良いプログラムで支援が行えるよう努めてまいります。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		お子様の状況を見て、バランスの良いプログラムになるよう工夫しております。	今後もより良いプログラムで支援が行えるよう努めてまいります。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6		平日の短時間では行えない支援は休日や長期休暇に盛り込めるよう、お子様のご利用状況や課題を見ながら支援しております。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6		お子様の状況に応じて、個別・集団のバランスの良い支援を心掛け、計画を作成しております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		事前・朝礼時にその日の支援内容に関して確認を行っております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		毎終礼時にその日の支援内容に関して確認をし、時間をかけて丁寧に振り返りも行っております。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		毎日電子連絡帳と日報にて記録をとり、主に朝終礼時や会議にて検証・改善を行っております。	
	18 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	1	児発管を中心に職員全員でモニタリングを実施し、計画に反映できるように取り組んでおります。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6		実施しております。		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			現在相談支援事業所を利用されているお子様はいませんが、該当児がいる場合は管理者・児発管を中心に参画していく予定です。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6		送迎時を含め、必要な際はその都度確認や連絡を行い、迅速かつ適切な対応を心掛けております。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		6	現在該当児童はおりません。	受け入れる際には適切な体制を整えてまいります。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6		送迎時を含め、必要な際はその都度確認や連絡を行い、共有するようしております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6		在該当児童はおりません。	必要になった際には情報提供も含め、移行できるよう支援にも努めてまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6			スケジュールが合わず現在は受けられていないが、今後助言や研修も積極的に受けたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6			必要性があれば検討してまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6			日程が合えば積極的に参加していきたいと思っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		送迎時や連絡帳、LINEやお電話など様々なツールも使用し必要な際は日々面談の機会も設けながら、共通理解を持てるようしております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6		共通理解を持ちながら、ご家庭でも並行して行ってほしいことなども随時お伝えするようしております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		契約時を始め、変更等があれば都度ご説明するよう努めております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		お悩み等あれば些細な事でも随時、面談・お電話・LINE等で早急に行うようしております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6			保護者会・交流会については現在検討を重ねております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6		随時、迅速に対応できるよう心掛け対応しております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	活動概要や行事予定、連絡体制等、電子連絡帳やLINEにてお写真等添付し発信しております。	
	35	個人情報に十分注意している	6		鍵付きの書庫にて書類保管しており、PC内等パスワードを設け、不要な書類はシュレッダーにて破棄しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		お子様や保護者様の状況に合わせて環境の整備や情報の共有等ツールも使用しながら配慮できるようにしております。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6			今後必要に応じて検討してまいります。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		教室内・面談室への掲示や設置を行い、いつでもだれでも確認できる状況にしております。	保護者様への周知もより分かり易い形でお伝えするようしていきたいと思っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		毎月災害の種類別を変えながら、避難訓練や防災訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		研修の機会を設けております。	より精度を上げて行ってまいりたいと思っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		面談室への掲示や契約時に必ずご説明するようしております。必要なお子様に関しては面談等設け、十分にご説明し、同意を得たうえで個別支援計画に反映しております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		契約時に食物アレルギーは確認しております。現在該当児童はございませんが、注意が必要なお子様等配慮を行っております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		都度作成し、教室内でファイルを保管しております。	